

## 2019年度 六浦スポーツ会館事業計画書

### 1 基本的方針

横浜市の高齢化率は 22.8%のところ、六浦西地区（26,914 人）の高齢化率は 30.4%となっております。少子高齢化社会に対応し、地域住民の自主的な活動や相互交流の促進のため、六浦スポーツ会館が楽しい「居場所」であり、誰もが「つながり」を実感できる場として提供できるよう、運営してまいります。

- ① 地域の連携とコミュニティの形成に貢献し、地域のつながりづくりの役割を果たします。
- ② 最良のサービスを提供するため、地域や利用者の声に耳を傾け、改善に絶えず努めます。
- ③ 公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ④ 金沢区民協働支援協会が管理する全 13 施設間のネットワークを活かして、効率的かつ創意工夫に基づく効果的な運営を行います。

### 2 施設運営体制

職 種		人数	雇 用	業 務 内 容 等
館 長		1	非常勤職員	運営管理の総括責任者 一般業務
事務スタッフ		1	時 給 職 員	館長の補助、庶務・経理等の補助 一般業務
受付スタッフ	午前 午後 夜間	4		利用の受付、施設の維持管理・清掃、自主事業等の実施補助、用具・器具の貸出

### 3 運営方針

- ① 公の施設としての管理
 

公平かつ適正な利用上のルールやマナーを周知し、また理解を得、利用者の信頼を得てまいります。また、接遇、人権などの研修の徹底による接遇の公平性を確保します。また、スマホなどにより、どこにいても利用申込が可能で、利用機会の均等の確保と手続きの簡素化を目指し、インターネット予約システムを本格稼働していきます。
- ② 利用者ニーズの把握と運営への反映
 

地域及び利用者団体等から構成される「スポーツ会館委員会」「利用者懇談会」や「ご意見箱」、利用者からの直接のご意見やアンケート等で利用者のニーズを把握し、運営に反映します。なお、ご意見に対してはホームページや館内掲示で必ず回答します。
- ③ 安全対策
 

午前・午後・夜間の各スタッフが点検票に基づき、館内・館外の清掃・点検作業を実施することにより、気持ち良く安全に利用者を迎えます。

また、事故・火災・気象災害・地震・不審者・盗難等事件を想定した「事故・災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基づく管理計画を順守します。また、全職員を対象とした AED の習熟訓練を年 1 回行います。

#### 4 2019年度の事業運営

##### ① インターネット予約システムの本格稼働

これまで抽選会などの申込手続に来館を必要としていましたが、24時間受付可能なインターネット予約システムを導入し、サービスの向上を図ります。

##### ② 自主事業

スポーツ会館の設置目的を効果的に実施する取組として、テニス教室や卓球教室の開催を充実していきます。

##### ③ 「横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理計画

省エネ法に基づく「管理標準」を導入した 2017 年度からの実績から、エネルギー使用量・使用料金の四半期管理評価に成果が見られたことを踏まえ、引き続き、コスト削減と低炭素社会に向けた取組みを継続します。

#### 5 職員育成

##### ① 施設間の情報共有と課題解決

13施設館長が会する会議を毎月開催し、運営上の課題を論議することで、共通認識をもって業務改善策を検討します。

##### ② 個人情報保護の徹底

個人情報の取扱いに関しては、特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会（以下「支援協会」）個人情報保護方針および特定個人情報取扱方針のもとに、支援協会の諸規定及び個人情報関連法令を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。

とりわけ、インターネット予約システムの導入により、個人情報の取扱いに関しては、限定した最小限の個人情報を扱うこととし、予約システム取扱マニュアルによる円滑な運用の徹底を図ります。

##### ③ OJT研修によるスキルアップ

苦情対応マニュアルによる接客研修や実務研修を実施し、ベテラン職員の実務経験の継承を通じて、職員一人ひとりの知識と行動力を高めるとともに、職員全体で取り組む組織風土を醸成し、現場対応力を向上します。

## 横浜市六浦スポーツ会館自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
テニス教室(初中級者)春	初中級程度	52,000	0	52,000	40,000	12,000	0
	8人						
	6500円						
卓球教室(初中級者)・春	初中級程度	70,000	0	82,500	60,000	10,000	0
	15人						
	5500円						
テニス教室(初中級者)秋	初中級程度	52,000	0	52,000	40,000	12,000	0
	8人						
	6500円						
卓球教室(初中級者)・秋	初中級程度	70,000	0	82,500	60,000	10,000	0
	15人						
	5500円						
こどもバトミントン教室・秋	小中学生	40,000	22,000	18,000	30,000	10,000	0
	6人						
	3000円						
テニス教室(初中級者)・冬	初中級程度	52,000	0	52,000	40,000	12,000	0
	8人						
	6500円						
卓球教室(初中級者)・冬	初中級程度	48,000	0	52,500	40,000	8,000	0
	15人						
	3500円						
こどもバトミントン教室・冬	小中学生	40,000	22,000	18,000	30,000	10,000	0
	6人						
	3000円						
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
合計		424,000	44,000	409,500	340,000	84,000	0

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市六浦スポーツ会館自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
テニス教室 （初・中級者） 春秋冬3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テニス初・中級程度の技術習得</li> <li>・ 参加者の健康増進</li> <li>・ 参加者の自主的活動や相互交流の促進</li> </ul>	春：4/5月～5/31 （除く5/3）全8回 秋：10月～11月 全8回 冬：1月中旬～3月 全8回 毎週金曜日11時～13時

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
卓球教室 （初・中級者） 春秋冬3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卓球初・中級程度の技術習得</li> <li>・ 参加者の健康増進</li> <li>・ 参加者の自主的活動や相互交流の促進</li> </ul>	春：4/3～7/3 （除く4/17, 5/1）12回 秋：9月末～12月初旬 全12回 冬：1月中旬～3月 全8回 毎週水曜日11時～13時

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こどもバトミントン教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者の自主的活動や相互交流の促進</li> <li>・ 小中学生の初級程度の技術習得</li> <li>・ 参加者の健康増進</li> </ul>	秋：10月～11月全6回 冬：1月中旬～3月全6回 毎週土曜日11時～13時

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

**平成31年度 「六浦スポーツ会館」 収支予算書兼決算書**  
(2019. 4. 1~2020. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,585,000		7,585,000		7,585,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	462,000		462,000		462,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	85,000	0	85,000	0	85,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	85,000		85,000		85,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0		0	ルート回収古紙売払収入
<b>収入合計</b>	<b>8,132,000</b>	<b>0</b>	<b>8,132,000</b>	<b>0</b>	<b>8,132,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>5,364,000</b>	<b>0</b>	<b>5,364,000</b>	<b>0</b>	<b>5,364,000</b>	
給与・賃金	5,319,000		5,319,000		5,319,000	館長・副館長及び時給職員●名
社会保険料	20,000		20,000		20,000	
通勤手当	25,000		25,000		25,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	0		0		0	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>729,000</b>	<b>0</b>	<b>729,000</b>	<b>0</b>	<b>729,000</b>	
旅費	1,000		1,000		1,000	出張旅費
消耗品費	150,000		150,000		150,000	事務消耗品費
会議賄い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	84,000		84,000		84,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	130,000	0	130,000	0	130,000	
横浜市への支払分	0		0		0	目的外使用料等
その他	130,000		130,000		130,000	(リース経費等) NHK
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	28,000		28,000		28,000	
職員等研修費	36,000		36,000		36,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	296,000		296,000		296,000	
手数料	3,000		3,000		3,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>422,000</b>	<b>0</b>	<b>422,000</b>	<b>0</b>	<b>422,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	422,000		422,000		422,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>1,502,000</b>	<b>0</b>	<b>1,502,000</b>	<b>0</b>	<b>1,502,000</b>	
光熱水費	745,000	0	745,000	0	745,000	
電気料金	600,000		600,000		600,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	145,000		145,000		145,000	
清掃費	86,000		86,000		86,000	日常・定期清掃費
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	235,000		235,000		235,000	
設備保全費	33,000	0	33,000	0	33,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	33,000		33,000		33,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	(ピアノ、音響、コピー機保守費)
共益費	3,000		3,000		3,000	諸費
<b>公租公課</b>	<b>115,000</b>	<b>0</b>	<b>115,000</b>	<b>0</b>	<b>115,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	115,000		115,000		115,000	
印紙税	0		0		0	
その他（法人税）	0		0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
本部分	0		0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>8,132,000</b>	<b>0</b>	<b>8,132,000</b>	<b>0</b>	<b>8,132,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

2019 年度 六浦スポーツ会館 自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	第 29 条第 2 項 第 38 条第 4 項	自己 評価
運営方針	<p>事業計画書 3</p> <p>① 公の施設としての管理 施設の利用方法の透明性を明確化し、公平性を確保します。</p> <p>② 利用者ニーズの把握と運営への反映 利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、利用者ニーズを把握します。</p> <p>③安全対策 「事故・災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿い対処し避難訓練を年2回実施し、全職員を対象とした AED の習熟訓練を年1回行います。</p> <p>【数値目標】 利用制度・予約申込制度に関する利用者満足度 75%以上</p>				
事業運営	<p>事業計画書 4</p> <p>①自主事業 講師陣との信頼関係に基づく事業を充実・発展するとともに、地域住民に支持される新しい分野の自主事業を展開していきます。</p> <p>②横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理 省エネ法に基づく「管理標準」を策定し、これに基づく日常点検を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温暖化対策の推進のため、年間を通じた使用電力量の削減に取り組めます。</li> </ul> <p>【数値目標】 自主事業収入：前年度比 3%増</p> <p>【数値目標】 年間利用者数前年比±0</p>				

職員育成	事業計画書 5			
	① 個人情報保護の徹底 個人情報取扱事業者としての責務を果たすため、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。			
	② OJT研修によりスキルアップを効果的に図ります。			
	【数値目標】 個人情報の取扱い事故ゼロ 【数値目標】 業務対応苦情件数：年間10件以下			
財務	事業計画書に記載無し			
	1 施設の維持管理計画 建築基準法第12条点検による報告以外にも、日常点検や委託業者による点検結果について「施設管理者点検マニュアル」「維持保全の手引き」に基づき、支援協会事務局及び区役所に報告の上十分に協議し、建築局の技術支援を受けるなどのほか、適切な修理・保全措置を講じます。			
	2 収支計画 自主事業収入に加え、利用者の増加による雑収入の増加を図ります。また、費用対効果を常に意識し、経費削減に取り組めます。			
	【数値目標】 維持管理費を前年度比±0			
利用者等の意見		今後の取組		

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載